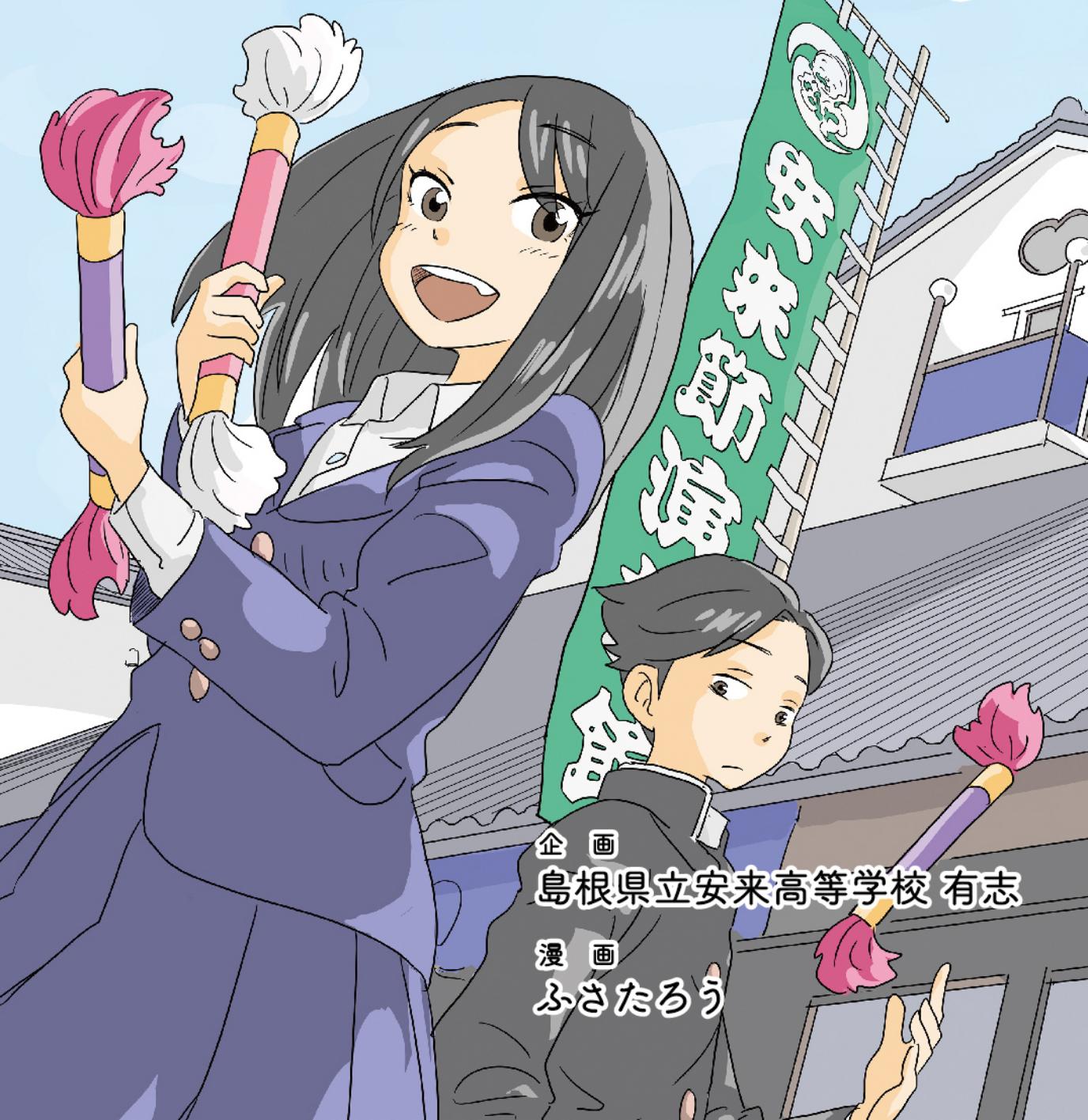


今日から せん~げ~ん♪ 安来節宣言!



企画

島根県立安来高等学校 有志

漫画

ふさたるう

「今日から安来節宣言！(せん～げ～ん)」

発行にあたって

令和3年度9月、島根県立安来高等学校の1年生は、「総合的な探究の時間」という授業において、地元の伝統文化である「安来節」そして、安来節演芸館の来場者を増やすという題材に取り組みました。たくさんのプランが出てきた中で、漫画の力で演芸館と安来節の魅力を伝えようとした班がありました。高校生が企画・あらすじ・登場人物を考え、それを安来節保存会で監修・編集を行いました。企画から半年以上かけ、このたび「今日から安来節宣言！(せん～げ～ん)」を発行することとなりました。高校生と、安来節保存会、また安来市観光振興課が一丸となり、過去から現在を振り返りながらも、新しい「安来節」を創造していくという、若者への力強いメッセージを随所に盛り込んでいます。このように安来高校・保存会・安来市が連携して漫画の発行を行うのは初めての試みです。不十分な点もあるかと存じますが、本趣旨をご理解のうえ、お手にとていただけだと幸いです。

島根県立安来高等学校
安来市
安来節保存会

登場人物のご紹介

十神 詩 (とかみ うた)

東京から転校してきた女子高校生、引っ込み思案で人前に出ることが苦手。唄のセンスがあり、安来節に適した天性の声質を持つが実は声がコンプレックス。祖父が安来節の名人「出雲 恋之助」である。「日々良 神」の事を少し苦手にしている。



きゅっきゅちゃん

物語の舞台となる「安来節演芸館」の支配人。安来節の未来を背負う使命感を持っている。「詩」と「神」の運命を変えて行くきっかけを作る。



日々良 神 (たらら じん)

「十神 詩」と同級生、三味線で安来節を極めたい男子高校生。「ツン」とした性格で「詩」には塩対応。



出雲 恋之助 (いずも こいのすけ)

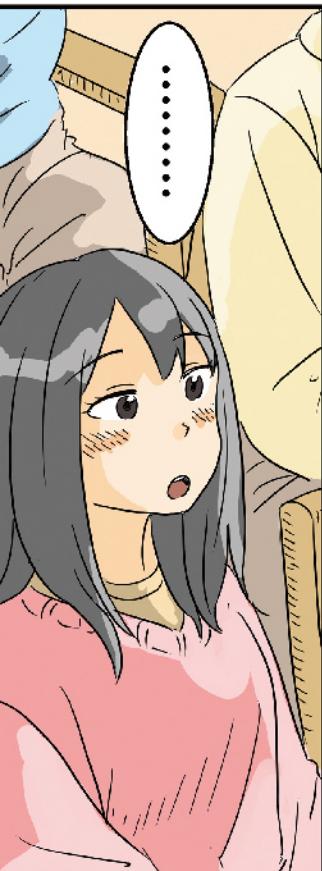
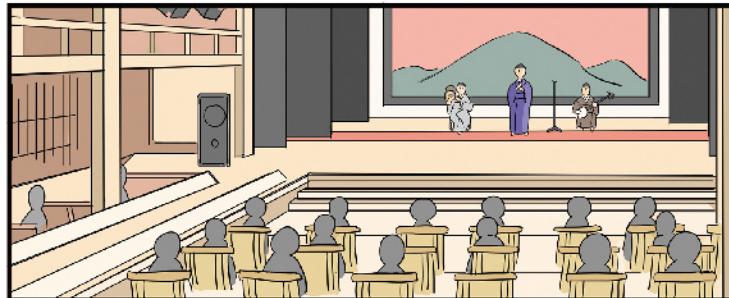
「十神 詩」の祖父で安来節の名人。「詩」の才能に気が付いており安来節で自信を持たせたいと思っている。性格は厳しいが懐深く二人を見守る。



社日 さくら (しゃにち さくら)

「十神 詩」の同級生で親友。安来節について詳しい知識を持っている。いわゆる民謡女子である。



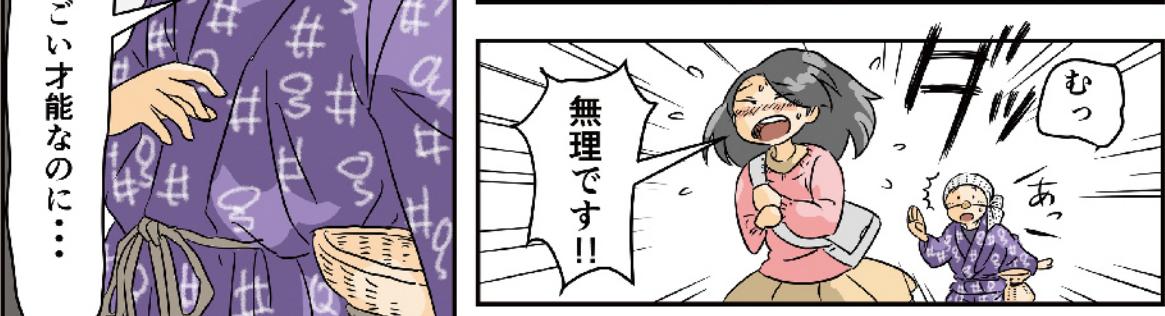


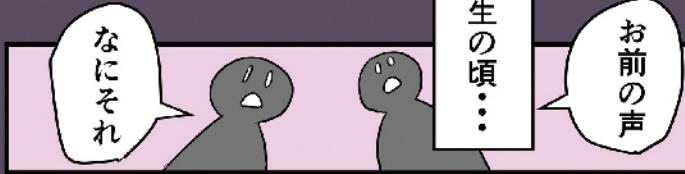
※「安来節演芸館」=安来節の殿堂、生の安来節公演を観賞できる。

※「安来節演芸館」=安来節の殿堂、主の安来
※「名人」=安来節保存会の11階級のトップ

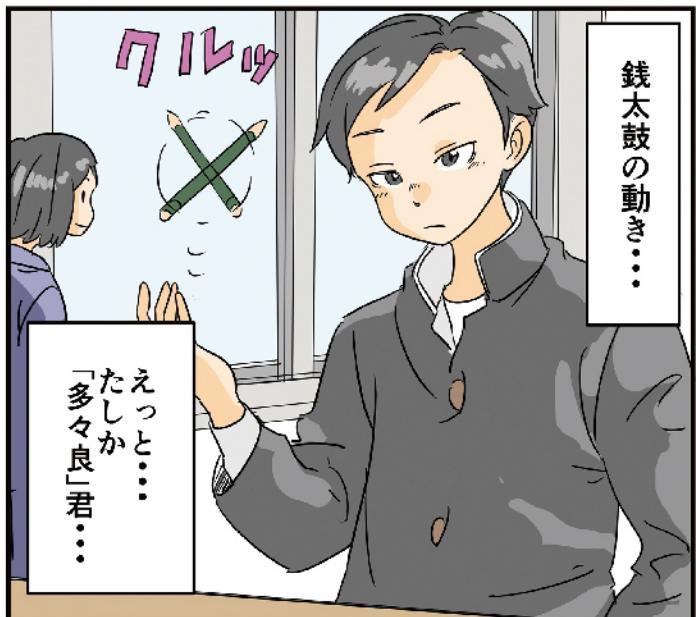
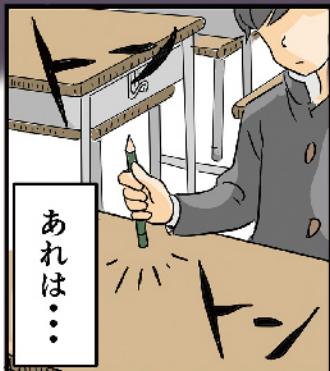
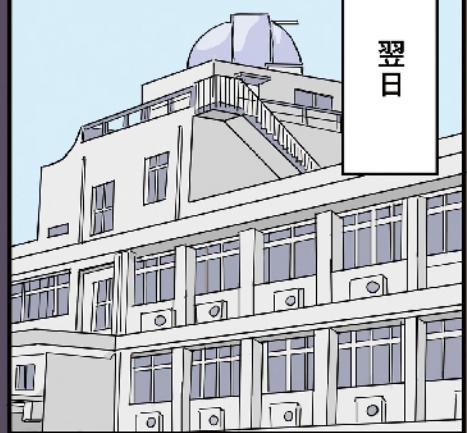
*『安来節』は島根県の代表的な民謡。表現に「七十五調の歌詞」と「字余り」があり、どううすくい踊りの唄としても有名。

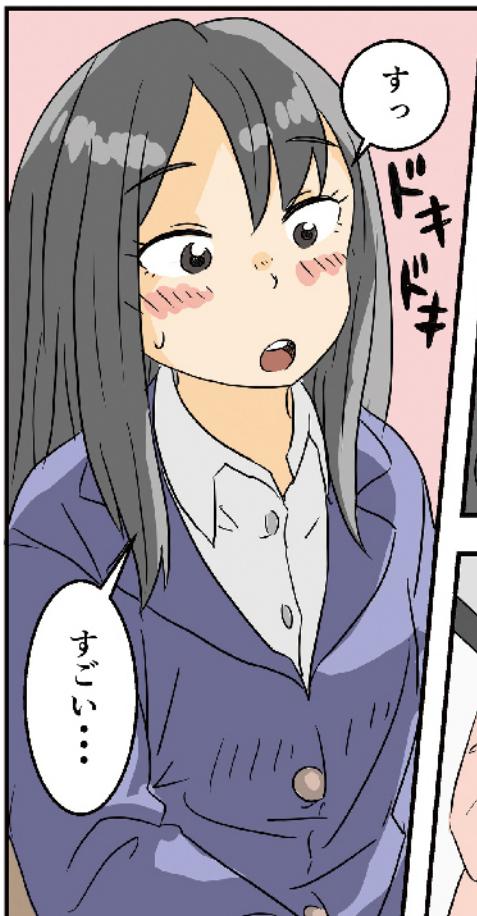
※「錦太鼓」=日本民族楽器の一種で、錦の触れ合う音を利用したリズム楽器。

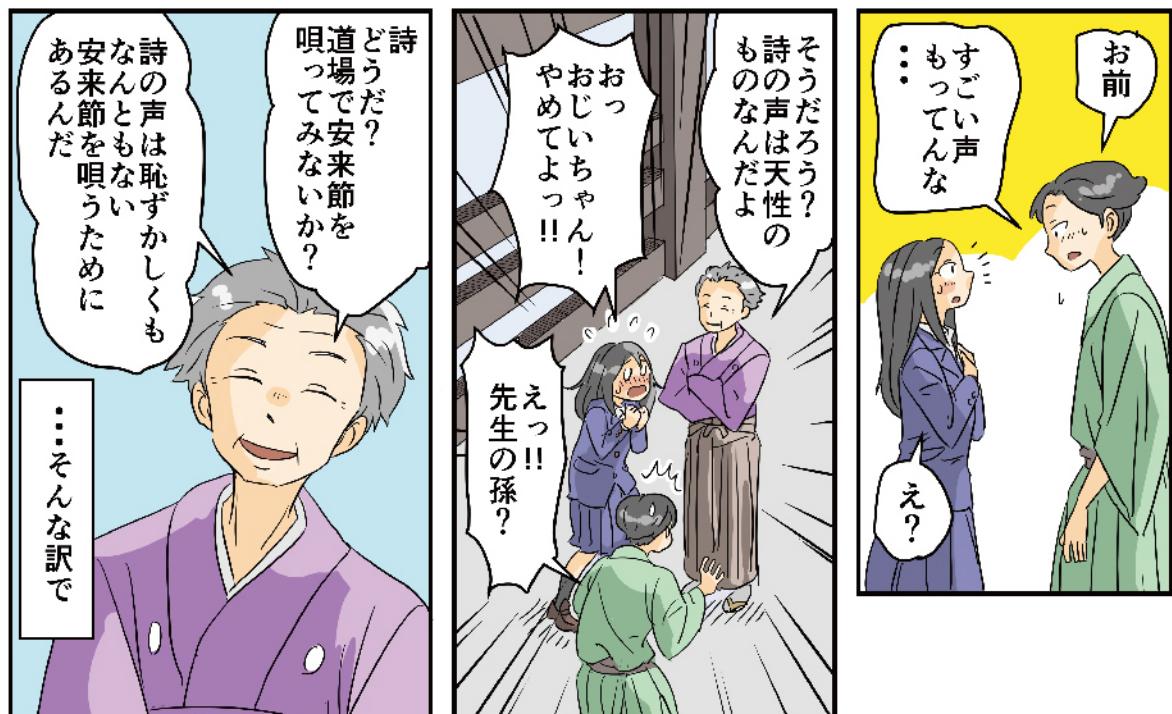
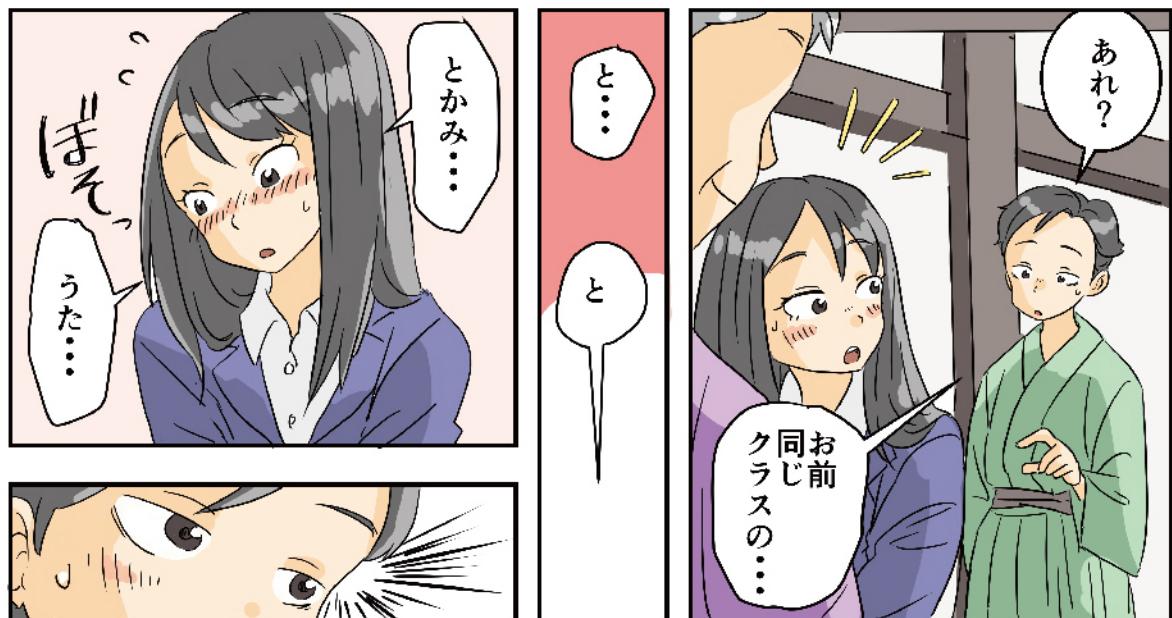
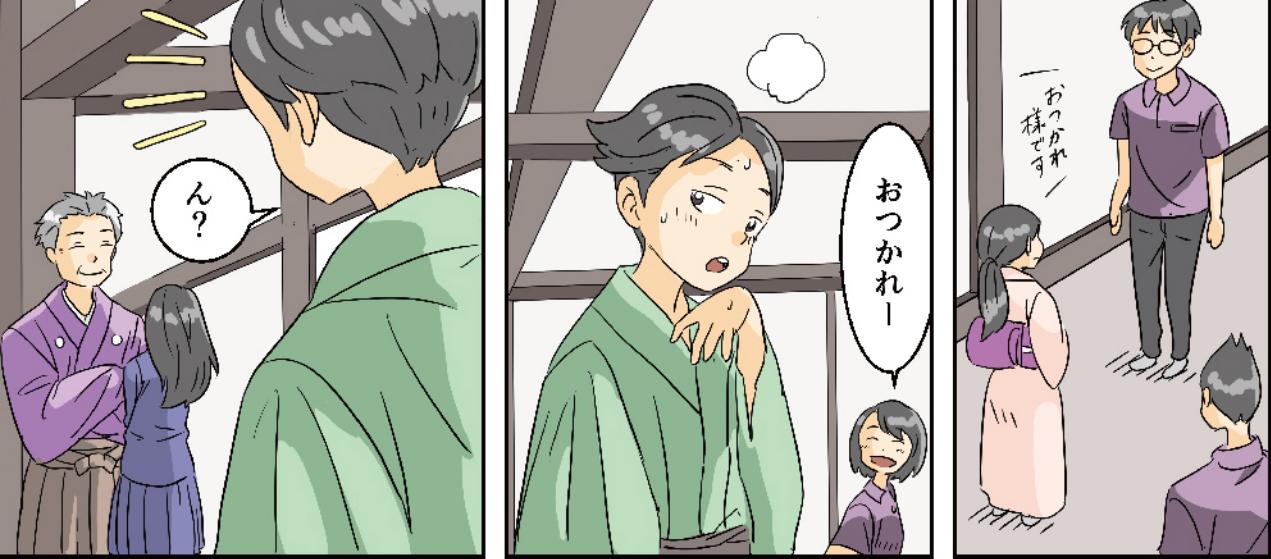


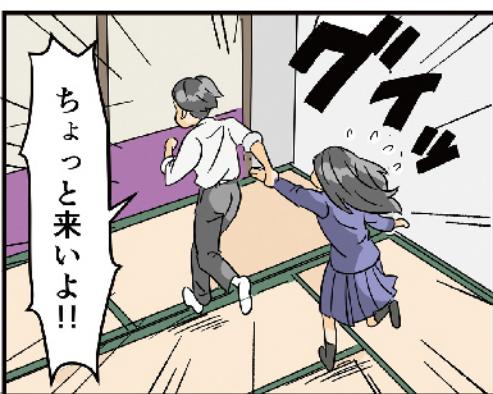
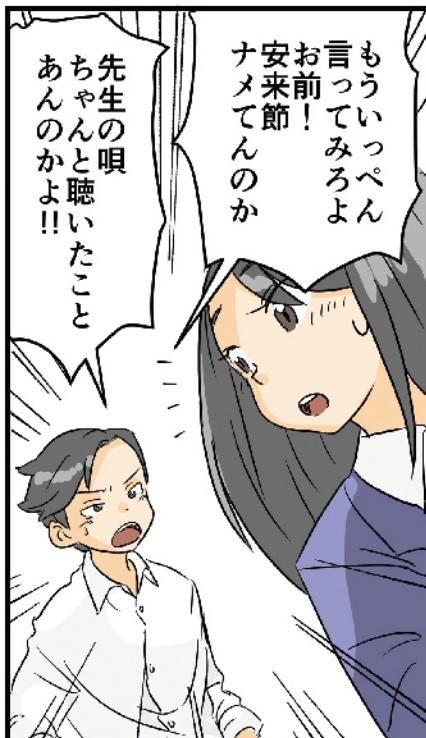
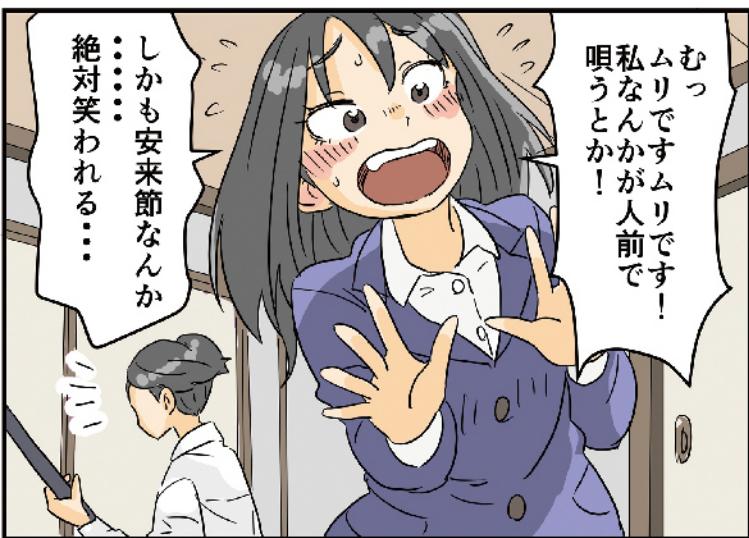
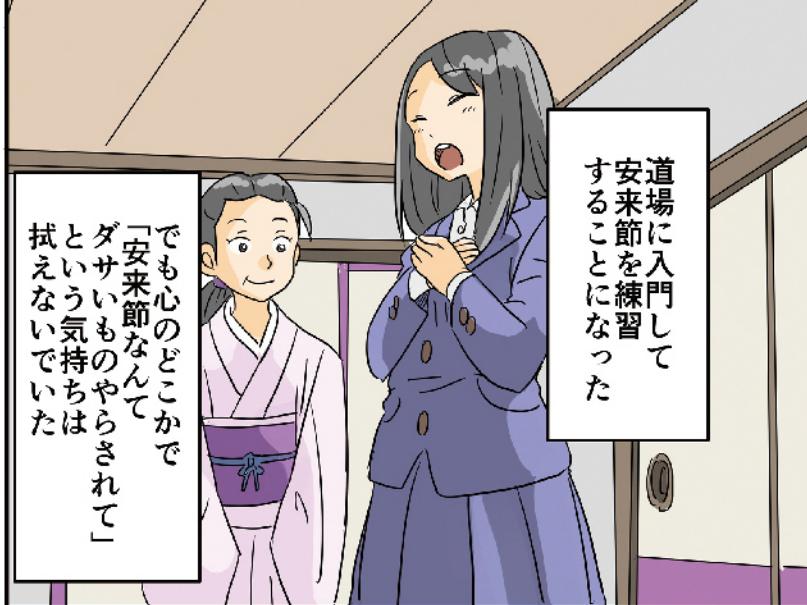


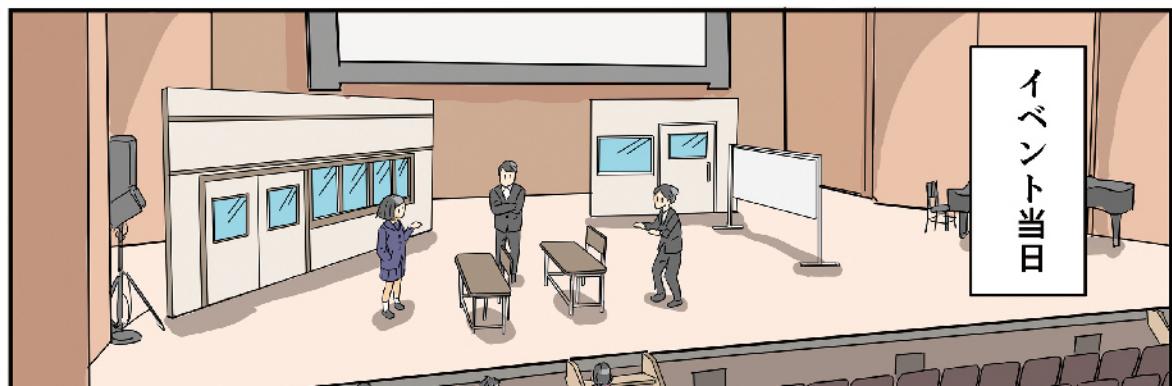
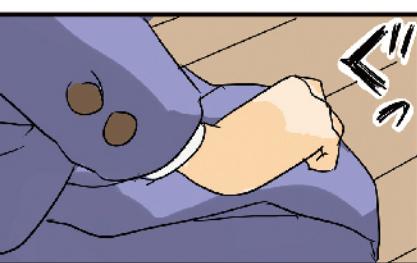
翌日

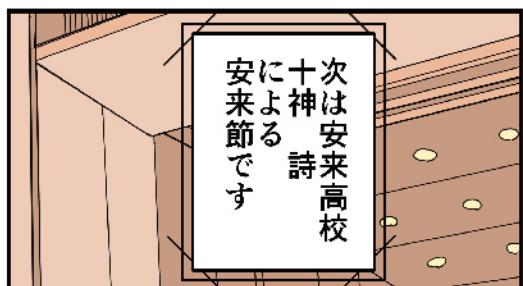
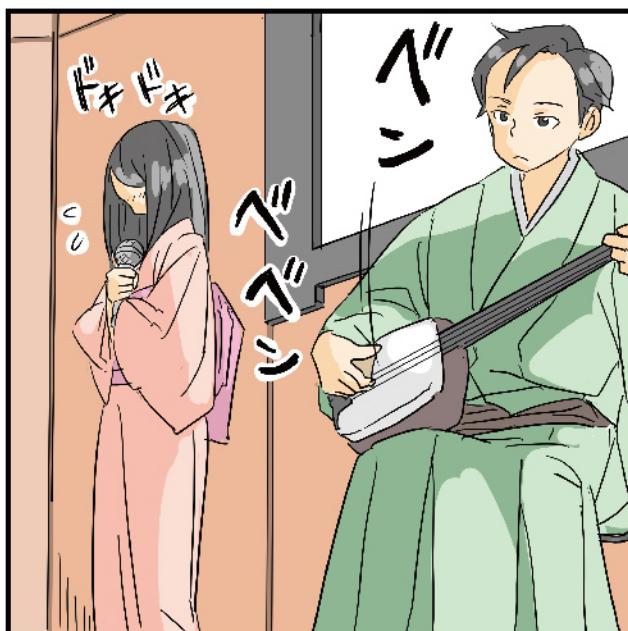
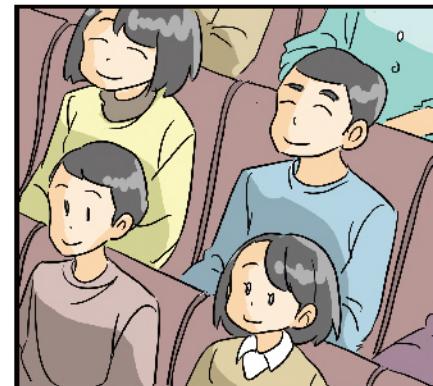


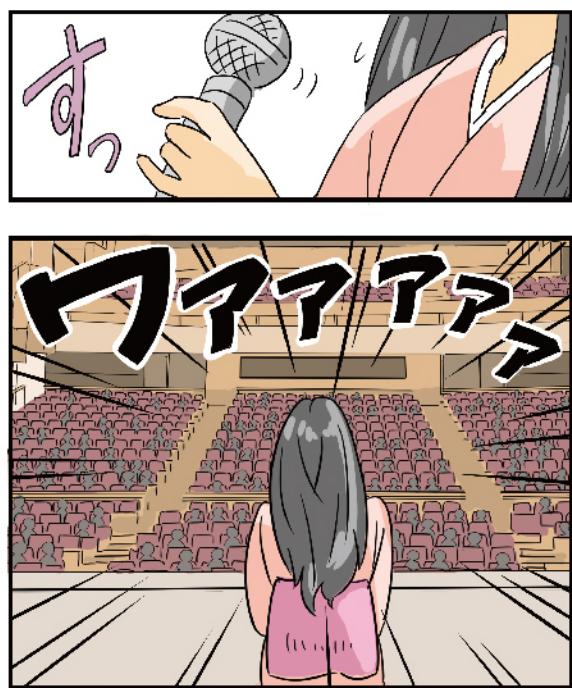
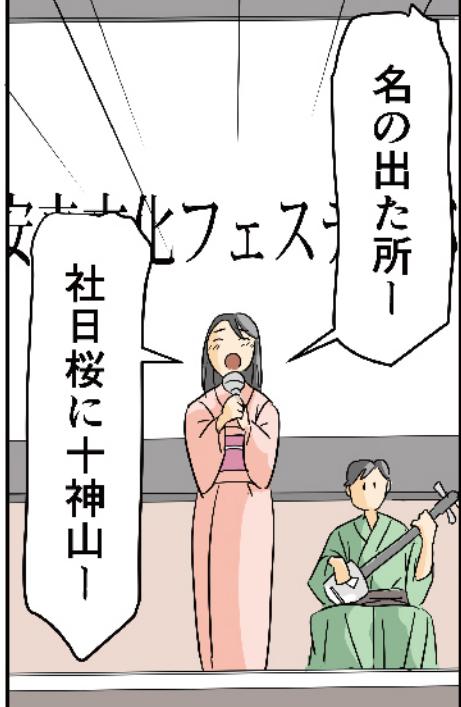


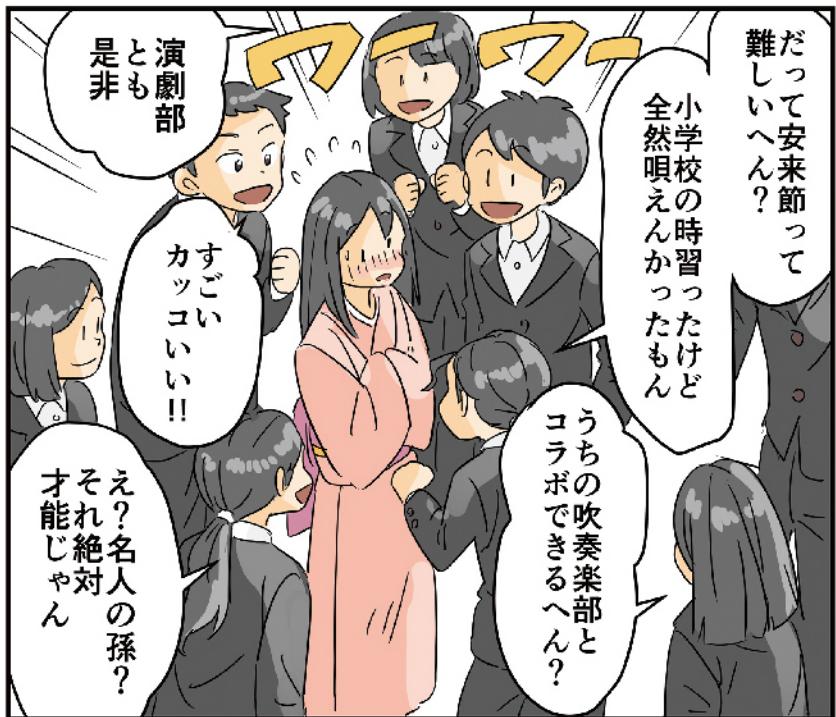




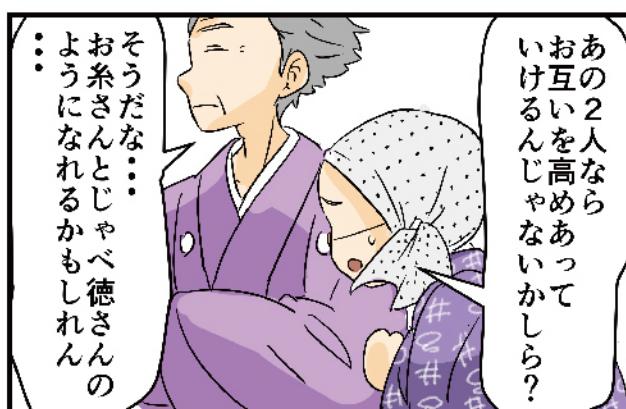
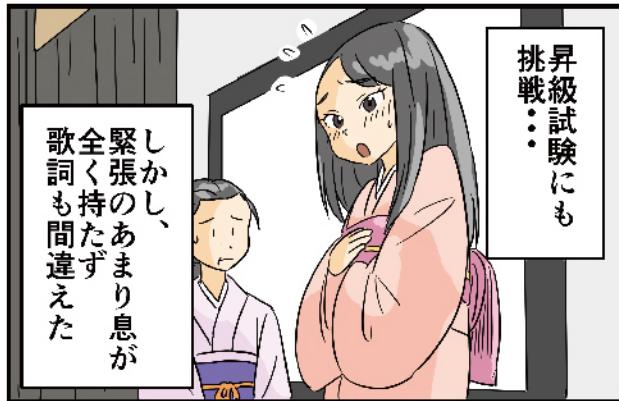


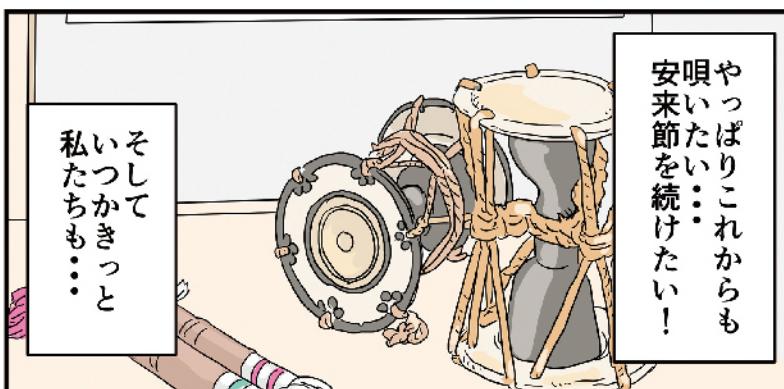
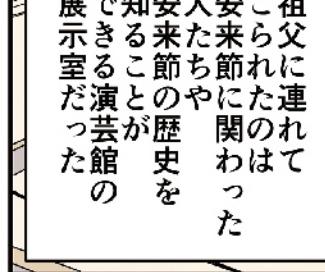
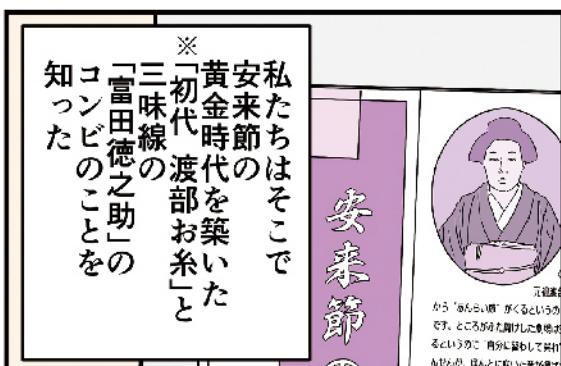




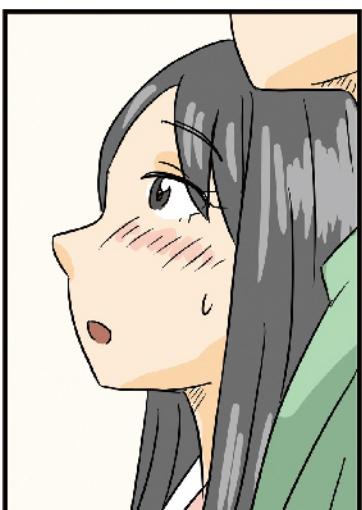


*「一節一声」=素唄の歌詞の七七七五を三節に分け一節を一息ずつに唄うこと。

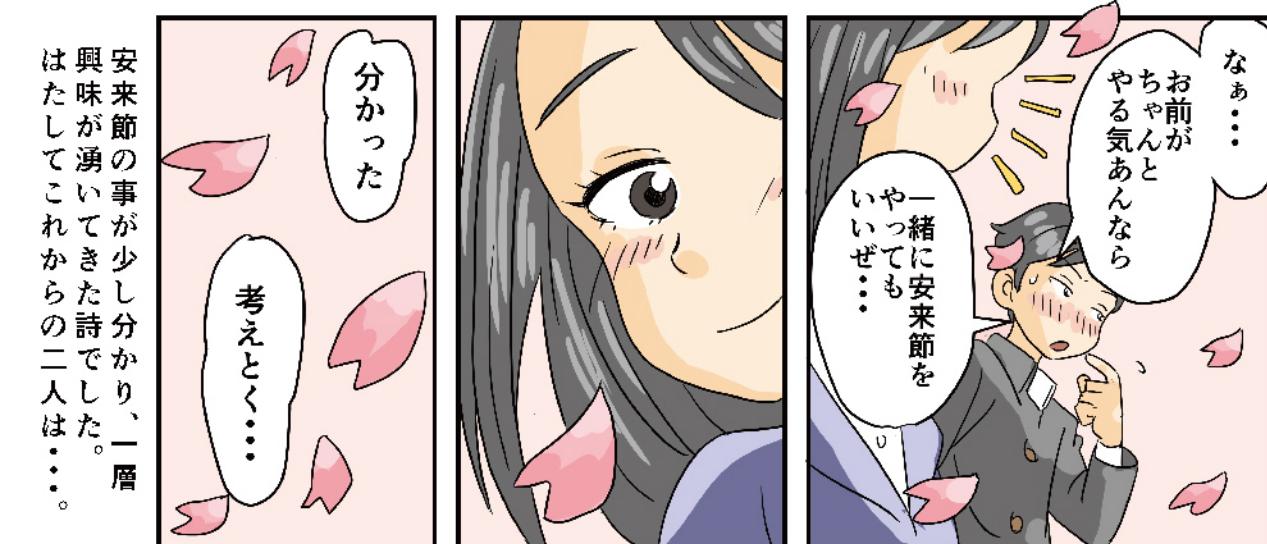
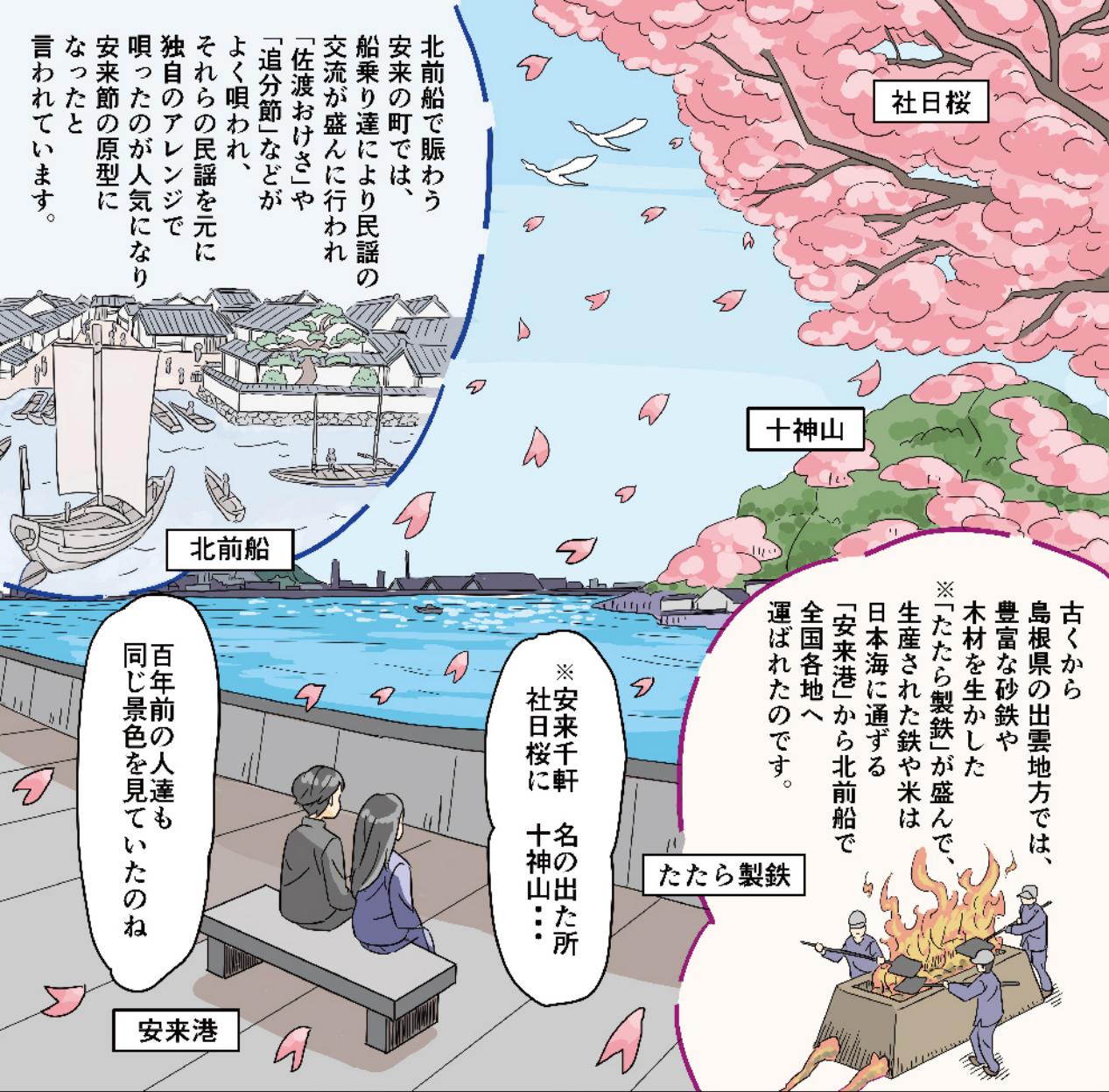




やつぱりこれからも
安唄いたい・
安来節を続けたい！



※「初代 渡部お糸」=安来節の卓越した技量を持ち、明治・大正時代に三味線の富田徳之助と組んで全国巡業し、安来節の黄金時代を築いた。



※「安来千軒 名の出た所 社日桜に十神山」=安来節の代表的な歌詞の一つ。
※「たたら製鉄」=日本で1400年前から受け継がれてきた伝統的製鉄法。

あとがき

私たちは令和3年度の総合的な探究の時間で取り組んだ「安来節演芸館倍増計画」で、安来節に関する漫画を作ることを提案しました。授業の中で、安来節の名人になるまでには長い道のりがあることを知ったこと、私たちの班にイラストの得意な人がおり、さらに「好きなことが漫画」という人が多かったことから、演芸館を舞台に、高校生が安来節名人を目指す青春ストーリーを作ることになりました。最初はキャラクター設定とざっくりしたあらすじだけの提案でしたが、安来節保存会さんや安来市さんのおかげで、本物の漫画になりました。まさか本当に漫画になると思ってもみなかつたので驚きと感動です。細かいあらすじを作る過程で、安来節とキャラクターの名前を関連させたり、動きに安来節を取り入れてみたり、安来節を使って漫画を工夫することが面白く、安来節がもつ幅広い要素に改めて気が付かされました。安来節と聞くと堅苦しいように思われるがちですが、見せる側も見る側も楽しいのが安来節だと思います。今回の漫画は見せる側の視点で描かれているので、漫画を読んだ人に一度でも「安来節を観たいな」と思ってもらえるといいなと思います。

島根県立安来高等学校

甲斐颯真 武上茉緒 山中菜々子 吉田来騎

安来節の情報満載！アクセスしてね♪



安来市観光ガイド



安来節演芸館



安来節保存会

今日から安来節宣言！(せん～げ～ん)

企画 島根県立安来高等学校 有志

発行 安来市

安来節保存会

協力 安来節演芸館

漫画 ふさたろう(京都府在住)

編集 スマイル

©2022 安来節保存会

この漫画はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は一部が架空であり、実在のものとは関係ありません。